

ブラジル・集团的権利保護訴訟制度調査報告書

2009年7月

－日本弁護士連合会・京都弁護士会－

目 次

第1章 はじめにー私たちの問題意識ー	1
第2章 調査の概要	
1) 調査日程及び訪問調査先一覧	3
2) 調査団員一覧表	4
第3章 報告書本文	
1. ブラジルにおける集団的権利保護訴訟制度の概要	6
(1) 制度の概要、歴史	6
(2) 保護の対象となる権利	7
(3) 訴訟提起資格者	8
(4) 判決の効力	9
(5) 訴訟手続	10
2. 制度運用の実情	12
(1) 総論	12
(2) 検察官及びプロコン	12
(3) 消費者団体	13
(4) 各訴訟提起主体間の協働	13
(5) 事業者側からの評価	13
(6) 集団的権利保護訴訟制度が消費者保護において果している役割	13
3. 具体的事例	14
(1) 拡散的利益または権利に関する具体的事例	14
(2) 集合的利益または権利に関する具体的事例	14
(3) 同種個別的利益または権利に関する具体的事例	14
(4) 請求の実例	15
4. 日本法への示唆	17
(1) 憲法の重要性	17
(2) 消費者のための集団的訴訟制度	18
(3) 行政罰(課徴金)制度	19
(4) 消費者団体と行政機関との共同活動	19
(5) 複数の不当収益剥奪・被害者救済制度の併存	19
第4章 議事録	
1) 学者	
Dr.Kazuo Watanabe サンパウロ大学法学部教授	21
2) 事業者団体	
ELETROS/電気品製造企業組合	25
3) 消費者団体	

IDEC/ブラジル消費者保護協会	30
4) 弁護士会	
サンパウロ弁護士会	36
5) 行政	
サンパウロ州検察庁	42
サンパウロ州PROCON	45

添付資料

- 1 IDECプレゼンテーション資料(原文、英訳)
- 2 サンパウロ弁護士会プレゼンテーション資料(原文、英訳)
- 3 サンパウロ州プロコンからの回答書(原文、英訳)
- 4 アドヴェンチスタ病院の不当条項事例・訴状(PROCON提供、原文、英訳)
- 5 シェリング社の経口避妊薬事例・訴状(PROCON提供、原文、英訳)
- 6 リース会社の不当条項事例・訴状(サンパウロ弁護士会提供、原文、英訳)
- 7 リース会社の不当条項事例・判決(サンパウロ弁護士会提供、原文、英訳)



Kazuo Watanabe サンパウロ大学
法学部教授(前列左から二人目)
とともに



サンパウロ弁護士会にて



サンパウロ州プロコンの建物外観